

共に学ぶ



学校へ行こう

校長 近藤 正義
 全校生徒数 368人
 男子:177人 女子:191人
 問合せ ☎62-1048

豊坂小

校長 近藤 正義

全校生徒数 368人

男子:177人 女子:191人

問合せ ☎62-1048

体力チャレンジで体を鍛える

豊坂小学校では、二時間目終了後の業間を使って、体力チャレンジに取り組み期間が、一年に三回あります。ふだんは長放課として子どもたちは思い思いにドッジボールなど球技をしたり、遊具で遊んだりしていますが、この期間は全校体制で、体力を自ら高めることを目標に運動をしています。行事と連動させ、内容は「すもつチャレンジ」「かけ足チャレンジ」「なわとびチャレンジ」の三種目を行っています。

「すもつチャレンジ」は、豊坂小学校伝統のすもつ大会を前に、ちりちりや四股といったすもつの取り組みの際に行われる一連の動作をまず練習します。一年生にとっては初めてのことで、覚えるまで苦勞しますが、高学年になると、その姿も様になってきます。動作ができ

るようになると、学級に分かれて実際に取り組みの練習をします。学級内で一番強い児童は、学級の代表者として、土俵で行われる代表者戦に出場できるので、学級といえども、熱が入った練習になります。代表者戦に勝った児童は、学年の横



綱として表彰されます。

「かけ足チャレンジ」は、期間が最も長く、十二月から一月のマロン大会直前まで行われます。都道府県の地図が描かれたチャレンジカードに、トラックを走った周回数だけ色を塗っていき、日本一周を目指します。かけ足の時間は十分間で、軽快なリズムの音楽に合わせて走ります。マロン大会が行われる週には、実際のマロンコースを学年単位で並んで試走したり、個人の



ペースで走ったりして、大会に備えます。今年も大会当日は、学区の方々からたくさんの方々の声援を受けて、日頃の取り組みの成果を競い合いました。

二月に行われる「なわとびチャレンジ」も、豊坂小学校伝統といえる取り組みといえます。一年生の時から取り組んでいることもあって、あや跳びや交差跳びができるようになって、高学年になると難度の高い二重跳びやはやぶさ(二重あや)跳びを連続でできる子がたくさんいます。その集大成として、なわとび大会があります。前



跳び、後ろ跳び、交差跳び、あや跳び、二重跳び、はやぶさの六種目の中から、課題一種目と選択二種目に挑戦し、学年で一番跳んだ子、もしくは制限時間まで跳び続けた子が「なわとび名人」として表彰されます。体力チャレンジで高学年の頑張る姿を見て、低学年も頑張り、毎年レベルの高い大会を維持できる豊坂小学校の子どもたちを頼もしく思います。



おこっている顔
【木版画】



4年
みうら かんた
三浦 寛太くん

先生から 目や口元、歯などから、おこっている様子が見つわってきます。ちょうこく刀をうまく使い、力強く表げんすることができましたね。



大きい消ぼう車
【水彩画】



5年
なるせ りこ
成瀬 理子さん

先生から 消ぼう車の細かな部分まで、えがくことができています。ななめ前からえがくことで、はく力が伝わってきますね。

画伯登場

幸田小学校

私は、ダーシェンカというパン屋さんで職場体験をさせていただきました。私は、パン屋さんというと、お客さんにパンを提供しているだけなのかなと、勝手なイメージをしていました。でも、実際にパンを作る体験や接客の体験をしてみて、お店の人はパン作りの時からお客さんのことを第一に考えているのだと感じました。パンを作る時には、周りをしっかりと清潔にしてから作り、お客さんに安全な物を届けようとしていることがよく分かりました。



また、接客する時も、選ぶのに困っている人に声をかけたり素早く袋詰めすることを心がけたりして（お客さんのことをよく考えているなあ）と思いました。お客さんにパンを提供するだけという私のイメージが、大きく変わりました。製造・小売業という仕事は、お客さんのことを一番に考える仕事なんだと気づきました。

職場のみなさんが、この仕事をとても大切にしているということもよく分かりました。一人が行う仕事は違うけれど、商品の一つ一つを、お客さん一人一人を大切に考えて働いている姿は、とても頼もしくかつこよく見えました。職場のみなさんが、この仕事を続けていられるのは、「お客さんの喜ぶ姿や笑顔が見られるからだよ」と言っていました。働くことや、それを超えることは大変なことばかりだと思っていたけど、たくさんやりがいがあるのだと改めて感じました。

『お客さんを第一に』 職場体験実施日：平成26年6月4日・5日・6日



南部中3年 須藤 友希菜 さん

町民会館・図書館・町民プール
ハッピーネス情報

ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ

<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

子ども読書週間だよ！

春のスタンプラリー

とき 4月11日(土)～5月10日(日)
ところ 幸田町立図書館
内容 上記期間内にスタンプを4つあつめると抽選で賞品があたります。

参加方法 4月11日(土)から図書館でスタンプラリーカードを配布します

問合せ 幸田町立図書館 ☎63-0001

スタンプラリーに参加して賞品をもらおう！



この本読みました

『一さつのおくりもの』

森山 京／作 鴨下 潤／絵
講談社



坂崎小 3年 もりた ことね 森田 心叶音 さん

この本のおすすめポイントは、クマタが自分の一番すきな貝がらのおくりもの本を、大雨で家が水びたしになってしまったふかみどり村の人たちにあげるやさしさです。とてもやさしいクマタのお話をぜひ読んで下さい。

4・5月の休館日 (4/16～5/15)
町民会館(☎63-1111) 4/20(月)・4/27(月)・5/7(木)・5/11(月)
図書館(☎63-0001) 4/20(月)・4/27(月)・4/30(木) 5/7(木)・5/11(月)
町民プール(☎56-8111) 4/20(月)・4/27(月)・5/7(木)・5/11(月)